

東成区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第5号

平成28年 3月発行

# 廃棄物減量等推進員連合代表者学習会開催

## — なぜ ごみ減量が必要なのか —

平成28年2月22日(月) NPO 法人ごみゼロネット大阪の副代表理事である北井弘氏を講師としてお招きし、東成区廃棄物減量等推進員区代表および連合代表を対象とした学習会を開催しました。



### 北井弘 講師 プロフィール

フリージャーナリスト、ごみ減量ネットワーク代表、政策研究ネットワーク「なら・未来」代表幹事、NPO法人ごみゼロネット大阪副代表理事、大阪ごみ減量推進会議幹事、大阪工業大学非常勤講師。

学習会では、バージンパルプを使ったトイレットペーパーと再生紙との違いをクイズ形式で説明されたあと、大阪市におけるごみ処分量の現状や日本における食品ロスがいかに多いか、またこのままでは大阪湾フェニックスの最終処分場が平成39年には一杯になってしまうことなどを学習しました。

これからも廃棄物減量等推進員の皆様のご協力のもと、身近なことから3Rを推進し、ごみの減量に取り組む必要があることを再認識できた学習会でした。

# 第3回廃棄物減量等推進員連合代表者会議 開催

～第12回東成区ガレージセールを振り返って～



学習会に引き続き、昨年11月1日に開催された第12回東成区ガレージセールの意見交換会を実施しました。出店者および来場者アンケートの集計結果を報告した後、次年度のガレージセール開催のスケジュールについて話し合い、よりよいガレージセールにしていく方向で意思の一致をしました。来年も廃棄物減量等推進員の皆様とともに、市民の皆様が楽しくごみの減量・リサイクルに触れていただけるガレージセールにしたいと思います。



平成27年度

## 大阪ごみ減量市民交流会

平成28年2月17日(水)に大阪産業大学梅田サテライトキャンパスにて、「大阪ごみ減量市民交流会」が開催されました。この交流会は、大阪府下各市町村の廃棄物減量等推進員・地域住民、市町村ごみ減量担当職員等が一堂に会し、意見交換などを通じて、地域でのごみ減量・3Rの取組みをより一層進めていくことを目的として開催されており、当日は大勢の参加者で会場は大いに賑わいました。

第1部は「生ごみの堆肥化とごみ減量の取り組み」(報告:橋本市衛生自治会)、「吹田市における廃棄物減量等推進員の活動」(報告:吹田市)の事例発表が行われました。

第2部では、テーマごとに小グループに分かれ、ごみ減量・3Rの進め方等について意見・情報交換を行うグループワーク(交流会)が実施されました。限られた時間の中での開催となりましたが、参加者にとって非常に有意義な交流会となりました。



《編集・発行》

大阪市環境局 東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.htm>

